

【庶務報告】

2020 年度第 3 回役員会

日時：2021 年 3 月 13 日（土）10:00～12:15

場所：web 会議（Zoom）

議事録抜粋

1. 報告事項

1) 2020 年度第 2 回役員会議事録報告

平林部会長より資料に基づき報告された。

2) 企画担当報告

潮田企画幹事より、2021 年 3 月 7 日（日）開催の公開講座について報告がなされた。参加者：49 名（部会員以外の方、韓国からの参加もあった）

3) 会計担当報告

小野寺会計幹事より、決算に向けて領収書整理中との報告がなされた。また、2021 年度予算案が示され、意見が求められた。今後各部門の長より意見をもらい、調整を行う予定とのことであったが、HP 委員より、HP 関連は今年度並みの予算配分をお願いしたいとの申し出があった。

今回のように 3 月に役員会を実施できるなら、今後は決算と予算を 3 月の役員会で諮る方向としたいと部会長からの提案があった。

4) 編集担当報告

水野編集幹事より、部会報 40 号の発送は 2021 年 4 月になる予定との報告がなされた。なお、公開講座の要旨集を同封予定。

5) 庶務担当報告

眞鍋庶務幹事に代わり平林部会長より会員動向の報告がなされた。

6) HP 担当報告

野上 HP 幹事より HP 掲載の部会誌の復元を行っているとの報告がなされた。

7) 2020 年度公開講座経過報告

潮田企画幹事よりアンケート内容について、2021 年度部会誌にて報告したいとの申し出があった。

2. 審議事項

1) 次期役員について（内田先生）

内田次期部会長より 2021・2022 年度役員が提案され、承認された。

2) 2021 年度日本家政学会活動助成申請について
セミナーと講演会について申請予定。

夏季セミナーについて、開催方法が議論され、オンラインにて実施することが承認された。学会への助成金申請もオンライン開催の方向で書類の

修正を行うことになった。

講演会については、薩本次期企画幹事より「コロナ渦での快適性と感染予防（仮）」とし、マスクの効果等の研究もあれば講演を検討したいとのことであった。講演会日程は 11 月末から 3 月までの年度後半を予定。申請書案より、助成金をすべて講師謝金に充てるよりも、諸経費も計上しておいた方がよいのではないかという意見があった。助成金の使途は変更できないため、企画委員で再検討をすることになった。

3) Zoom のライセンス契約について

講演会をオンラインとする場合、部会としてライセンス契約をどうするかについて議論された。その結果、何らかのソフトの使用は不可欠であるが、使用ソフトはセミナーまでに検討することとした。その資金は部会費で計上することが承認された。

4) 部会報投稿規程改正

・査読者の選定方法の変更について提案がなされ承認された。

・査読結果の判定が別れた場合の規程が明文化されていなかったため、第三査読者に査読を依頼することを明記することが提案され、承認された。

・講評の廃止案が提案されたが、継続審議とした。

・今後の検討事項として、原著論文、資料の定義について、部会員以外の査読者への査読料等の問題が出された。

・査読者の推薦方法と査読結果の判定方法のみ改訂し、部会報は現行の規程が掲載されているためメール等で部会員に変更後の投稿規程を連絡することとした。

5) その他

・セミナーの日程は 8 月 30 日～31 日を予定しているが、オンライン開催を前提に再検討することになった。2 日間に分ける必要はないのではないかという意見と、主催者側としては 1 日フルのオンラインは厳しいとの両方の意見があった。

・オンライン開催の場合の要旨集をどうするか等さらに検討する必要があることが確認された。

・2021 年度第 1 回役員会は家政学会開催中にオンライン開催予定で、総会はメール審議とする予定であることが内田次期部会長より報告された。

・役員会終了後、各委員会に分かれて、引き継ぎを行った。

2021 年度第 1 回役員会

日時：2021 年 5 月 28 日（金）16：30～18：00

場所：web 会議（Zoom）

議事録抜粋

1. 報告事項

1) 2020 年度事業報告

潮田前年度企画責任幹事より資料 1 に基づいて 2020 年度事業報告がなされた。

2) 2020 年度会計決算報告

小野寺前年度会計責任幹事より資料 2-1, 2-2 に基づいて 2020 年度決算報告がなされ、監査報告書（資料 2-3）を確認した。

3) 2020 年度編集報告

前田編集責任幹事より資料 3 に基づいて被服衛生学第 40 号発行について報告がなされた。

4) 2020 年度庶務報告

佐藤（希）庶務責任幹事より資料 4 に基づいて会員動向が報告された。

5) 2020 年度ホームページ活動報告

野上前年度 HP 責任幹事より資料 4 に基づいて 2020 年度 HP について報告がなされた。

6) 第 39 回被服衛生学セミナーについて

佐藤（希）第 39 回被服衛生学セミナー実行委員長より資料 5 に基づいて第 39 回被服衛生学セミナーの進行状況が報告された。

配信ツールは Zoom を使用することとし、Zoom アカウントは家政学会本部のものを使用させていただくことが決定した。なお、本部のアカウントは 100 名まで可能とのことであった。

会費 3000 円、セミナー受付はファックスかメールの予定。会費は専用口座を開設して、事前に振り込みをしていただく方向で調整予定。

7) 日本家政学会 2021 年度活動助成申請結果

内田部会長より資料 4 に基づいて、2021 年度の活動助成は、被服衛生学セミナーと講演会の申請 2 件が決定したとの報告がなされた。

8) その他

深沢会計責任幹事より会費納入について、協賛会員依頼済みであることと正会員にはこれから会費納入について依頼を予定している旨報告された。

2. 審議事項

1) 2021 年度事業計画について

薩本企画責任幹事より資料 6 に基づいて、2021 年度の遠隔講演会計画案が提案され、開催につい

て承認された。

2) 2021 年度予算案について

小野寺前年度会計責任幹事より資料 7 に基づいて予算案が提案され、承認された。

3) 2021 年度編集計画案について

前田編集責任幹事より資料 3 に基づいて、第 41 号部会報の発行計画、構成案が提案され、承認された。公開講座報告は 2020 年度（2021 年 3 月実施）の報告を潮田先生が担当することになった。

2021 年度の遠隔講演会については、第 41 号に間に合うようなら掲載、間に合わなければ次号にまわすことになった。

資料 8-1, 8-2 に基づいて前回役員会（2020 年度第 3 回）で承認された、査読者の推薦方法と査読結果の判定方法の改訂案文章について協議され、以下のように修正することで承認された。

査読者へのお知らせ 1) 査読は、原著論文については 2 名（投稿者は 1 名を推薦することができます。）により、他の論文については、1 名（投稿者は 1 名を推薦することができます。）により行われます。3) 文書は Word で作成し、論文担当の編集委員に送信して下さい。

付記として改訂した日付を投稿規程右上に記載することとした。

投稿規程の形式、投稿規程と内規の区別等については今後継続的に検討していくことを確認した。新しい投稿内規はメーリングリストで会員に配信を予定しているとの報告があった。

部会誌の電子化、論文の種類に関しての明文化、査読料の検討などについても今後検討していくことを確認した。

4) 2021 年度ホームページ計画案について

傳法谷 HP 責任幹事より資料が共有され、提案がなされ、承認された。

5) 部会内規の変更

佐藤（希）庶務責任幹事より資料 9-2 に基づき、事務局や会計責任者の変更に伴う部会内規の変更が提案され承認された。付記の日程は総会の日付 5 月 30 日とすることを確認した。

また、庶務より、名誉会員等の審査に必要な生年月を部会員から申告してもらうことが提案され、個人情報に気を付けて申告していただくことを承認した。

6) 名誉会員の推挙について

内田部会長より資料 10 に基づいて、岡田宣子

先生、諸岡晴美先生が名誉会員として推薦され、これを承認した。

2021 年度総会

日時：2021 年 5 月 30 日（日）12：00～12：45

場所：web 会議（Zoom）

参加者：26 名 委任状：17 名

議事録抜粋

1. 報告事項

1) 2020 年度事業報告

潮田前年度企画責任幹事より資料 1 に基づいて 2020 年度事業報告がなされた。

2) 2020 年度会計決算報告

小野寺前年度会計責任幹事より資料 2-1, 2-2 に基づいて 2020 年度決算報告がなされた。

監査報告書については、前年度監事に代わり深沢会計責任幹事先生より資料 2-3 に基づき、報告された。

また、深沢会計責任幹事より、本年度会費について、既に本年度賛助会員 2 名から入金があったこと、一般会員については、大会終了後請求のメールを全体に、前年度未納については後日個別で請求するとの連絡がなされた。

3) 2020 年度編集報告

前田編集責任幹事より資料 3 に基づいて被服衛生学第 40 号発行について報告がなされた。また、投稿要領の改変について、資料 8-1, 8-2 に基づき報告された。

4) 2020 年度庶務報告

佐藤（希）庶務責任幹事より資料 4 に基づいて会員動向が報告された。

5) 2020 年度ホームページ活動報告

傳法谷 HP 責任幹事より資料 4 に基づいて 2020 年度 HP について報告がなされた。

6) 第 39 回被服衛生学セミナーについて

佐藤（希）第 39 回被服衛生学セミナー実行委員長より資料 5 に基づき報告がなされた。学会本部の Zoom アカウントを使用することとし、100 名を上限とし、先着順で受け付ける。参加費は口座開設申請中であり、申込み済の方のみ後日口座を連絡する。

7) 日本家政学会 2021 年度活動助成申請結果

内田部会長より資料 4 に基づき、被服衛生部会の申請 2 件が承認されたことが、報告された。

8) その他

なし。

2. 審議事項

1) 2021 年度事業計画について

薩本企画責任幹事より資料 6 に基づいて、2021 年度の遠隔講演会計画案が提案され、開催について承認された。

2) 2021 年度予算案について

小野寺前年度会計責任幹事より資料 7 に基づいて予算案が提案され、承認された。

3) 2021 年度編集計画案について

前田編集責任幹事より資料 3 に基づいて、第 41 号部会報の発行計画、構成案が提案され、承認された。なお、2021 年度会誌の海外レポートはコロナの影響で渡航できないため、回想録として執筆を依頼していること、2021 年度の遠隔講演会報告を薩本企画責任幹事に依頼し、原稿案に加えるとの補足説明があった。

4) 2021 年度ホームページ計画案について

傳法谷 HP 責任幹事より資料 9-1 に基づき 2021 年度活動内容について提案され、承認された。

5) 部会内規の変更

佐藤（希）庶務責任幹事より資料 9-1 に基づき、事務局や会計責任者の変更に伴う部会内規の変更が提案され承認された。

6) 名誉会員の推挙について

内田部会長より資料 10 に基づいて 2020 年度名誉会員の推挙、及び、2021 年度名誉会員の推挙について提案がなされ、承認された。

7) その他

なし

2021 年度第 2 回役員会

日時：2021 年 8 月 30 日（月）17：30～18：30

場所：web 会議（Zoom）

議事録抜粋

1. 報告事項

1) 企画担当報告

薩本企画責任幹事より、2021 年度被服衛生学部会講演会について、資料 1-1, 1-2 に基づき報告がなされた。研究発表については指名でなく、公募とすることが提案された。なお、発表人数により時間配分の変更がおりうることの補足説明がなされた。

2) 会計担当報告

深沢会計責任幹事より、資料 2 に基づき、会費

納入状況について報告がなされた。

3) 編集担当報告

前田編集責任幹事より、資料3に基づき、2021年度部会誌41号構成案について報告がなされた。

著書紹介については、内容を鑑み、書籍紹介とするのが適当ではないかと指摘があり、変更することとした。

4) 庶務担当報告

佐藤(希)庶務責任幹事より、資料4に基づき、会員動向について報告がなされた。

5) HP担当報告

傳法谷HP担当責任幹事より、資料5に基づき、ホームページの情報更新やメーリングリスト設定などについて報告がなされた。

6) 第39回被服衛生学セミナー報告

佐藤(希)第39回セミナー実行委員長より、報告がなされた。

7) インターネット資料収集保存事業(WARP) 第1回情報収集のお知らせ

内田部会長より、資料6に基づき、報告がなされた。3月8日時点で学会本部より第1回の情報収集が完了したとの報告があったとのこと。

8) その他

なし。

2. 審議事項

1) 第40回被服衛生学セミナーについて

佐藤(真)第40回セミナー実行委員長より進捗状況が報告された。2022年8月下旬を予定しているが、開催方法はオンラインや一部対面など検討中であることが報告された。

部会長より、役員会を3月より早くに行い、継続審議することが提案され、第3回役員会を12月12日講演会終了後に行うことと了承された。

2) その他

なし。

2021年度臨時総会

日時: 2021年8月31日(火) 13:00~13:20

場所: web会議 (Zoom)

参加者: 30名 委任状6名

1. 報告事項

1) 企画担当報告

薩本企画責任幹事より資料1-1, 1-2に基づいて、12月開催の講演会について報告がなされた。部会員の研究発表を2演題程度公募とすることが

提案され、発表希望者は9月20日までにエントリーすることを確認した。

2) 会計担当報告

深沢会計責任幹事より、資料2に基づき、会費納入状況が報告された。未納者には総会終了後メールを送付予定。

3) 編集担当報告

前田編集責任幹事より、資料3に基づき、部会誌記事案が報告された。

特別寄稿として名誉会員3名の先生方が寄稿されることになった。研究室報告は都立産業技術研究センター山田巧氏。海外レポートは国際交流回想録に変更し、栃原先生に依頼(受領)。著書紹介は書籍紹介に変更予定。2020年公開講座講師の永島先生の著書(受領)。

論文投稿の依頼があった。

4) 庶務担当報告

佐藤(希)庶務責任幹事より、資料4に基づいて会員動向について報告があった。

5) HP担当報告

傳法谷HP責任幹事より、資料5に基づいて、HPアップ情報、会計用メーリングリストの作成等の報告がなされた。

6) 第39回被服衛生学セミナー報告

佐藤(希)第39回被服衛生学セミナー実行委員長より、8月30日~31日で無事に終了したことが報告された。

7) インターネット資料収集保存事業(WARP) 第1回情報収集のお知らせ

内田部会長より、資料6に基づいて報告がなされた。3月8日時点で第1回の情報収集が完了したとのことであった。

8) その他

なし。

2. 審議事項

1) 第40回被服衛生学セミナーについて

佐藤(真)第40回セミナー実行委員長より進捗状況が報告された。2022年8月下旬を予定しているが、実施方法についてはコロナの状況もあり未定。実行委員会は近日中に発足する予定であるとのことであった。12月の講演会後に役員会を開催し、第40回被服衛生学セミナーの開催方法について決定し、その後部会員へ連絡をすることを確認した。

2) その他

なし

2021年度第3回役員会

日時：2021年12月12日（日）16：40～17：00

場所：web会議（Zoom）

議事録抜粋

1. 報告事項

1) 企画担当報告

薩本企画責任幹事より、12月12日開催の遠隔講演会の参加者44名で、無事に終了との報告があった。

2) 会計担当報告

深沢会計責任幹事より資料に基づき、会費納入状況と未納者への納入依頼について説明があった。

3) 編集担当報告

前田編集責任幹事より、部会誌の10月末入稿予定の原稿は全て入稿されている。遠隔講演会報告及び庶務報告はこれから願います。2月下旬から3月初めまでに、講演会資料と一緒に部会誌を発送予定であるとの報告があった。

4) 庶務担当報告

佐藤（希）庶務責任幹事より、会員動向に変更はないこと、年度末に1名退会の申し出があることが、報告された。

5) HP担当報告

傳法谷 HP 担当責任幹事より、資料に基づき説明があった。HP掲載のため、部会誌の内容をPDFで送って欲しいとの要望があった。

6) その他

佐藤（希）第39回被服衛生学セミナー実行委員長より、今年度、セミナー用のゆうちょ銀行口座を開設し、次年度委員長に既に引継ぎをしてあるので、今後は該当年度の実行委員長名に口座代表者名の変更を行い活用いただきたいとの説明があった。

2. 審議事項

1) 第40回被服衛生学セミナー

佐藤（真）第40回被服衛生学セミナー実行委員長より、資料に基づき説明があった。

開催日程は、他の部会等と重ならないか確認し、特に意見なく、2022年8月22日～23日を行うこととした。

対面か遠隔かの決定のリミットについて、3月までに決定する必要があるとの意見が出た。

堀先生より次の被服衛生学セミナーについて、助成金を申請するのであれば、3月中旬までに本部に助成金の申請を出さないといけないので、それまでに決める必要があるとの意見があった。

2) その他

①薩本企画責任幹事より、今回の遠隔講演会の資料送付について、助成金に送料がないため、会員には部会誌と一緒に送付するが、部会員以外は参加費も取っていないためPDFだけでいいか、それでも印刷物を送付すべきか議題が提案された。

審議の結果、部会員以外にはPDFファイルの配信のみとすることに決定した。

今後各ページのヘッダーに講演会の名前を入れてはどうかという意見が出た。

②助成金申請について、内田部会長から、昨年度は1月中旬に募集が始まり、3月18日締め切りであったことが報告され、被服衛生学セミナーや他の企画においても助成金が必要であれば申請していただくよう依頼があった。

以上